Vol.99　実戦を想定した際の演奏を考えてみる　～その 9～

では、『10 分トレ』vol.99、始めていきましょう。

今回は Xm7 のネタを考えていきます。想定するコードは Am7 でしたね。

もし CM7 をメジャーキーの 1 度、Am7 をマイナーキーの 1 度と見る場合、C キーと Am キーはリラティブキーの関係になります。

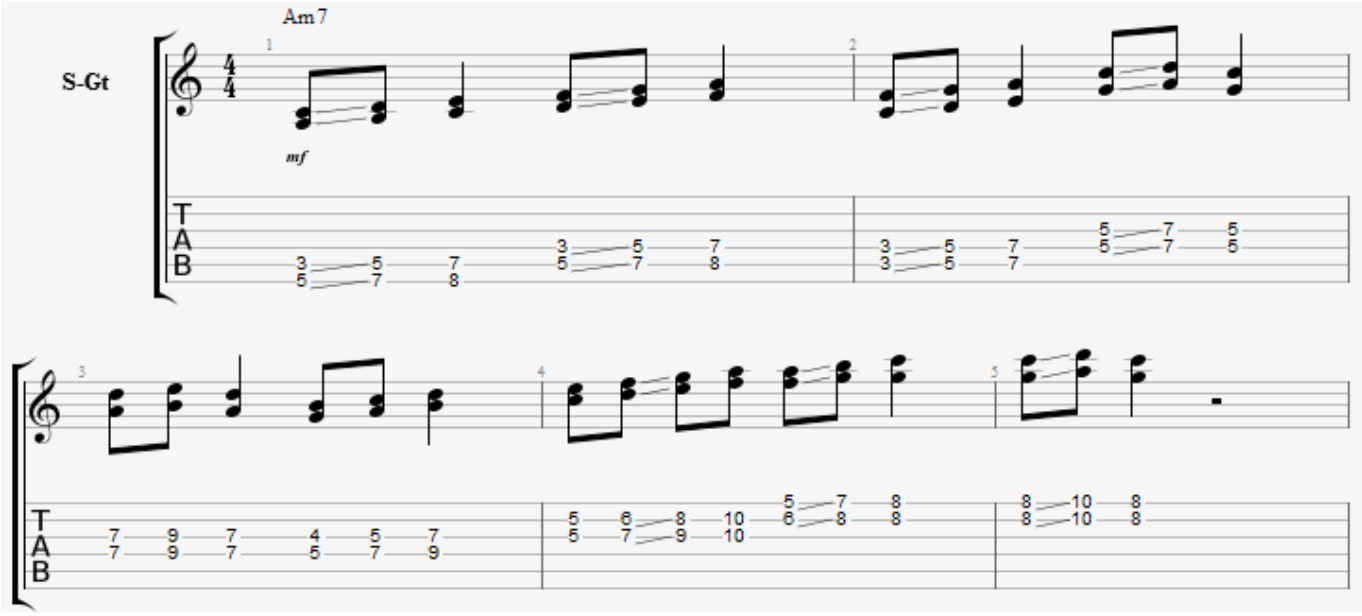
なので、出てくる(使う)音自体は前回と同じですが、想定しているコードが違うので、動きが変わりますね。

もちろん、両者の動きをもう片方のコード時に使っても OK です。
(※鳴らす音のインターバルに気を付ければ)

慣れてきたら、そういった観点からも試してみて下さい。

では、譜例は以下になります。

譜例 1、Am7、フレーズ例、6 弦ルート



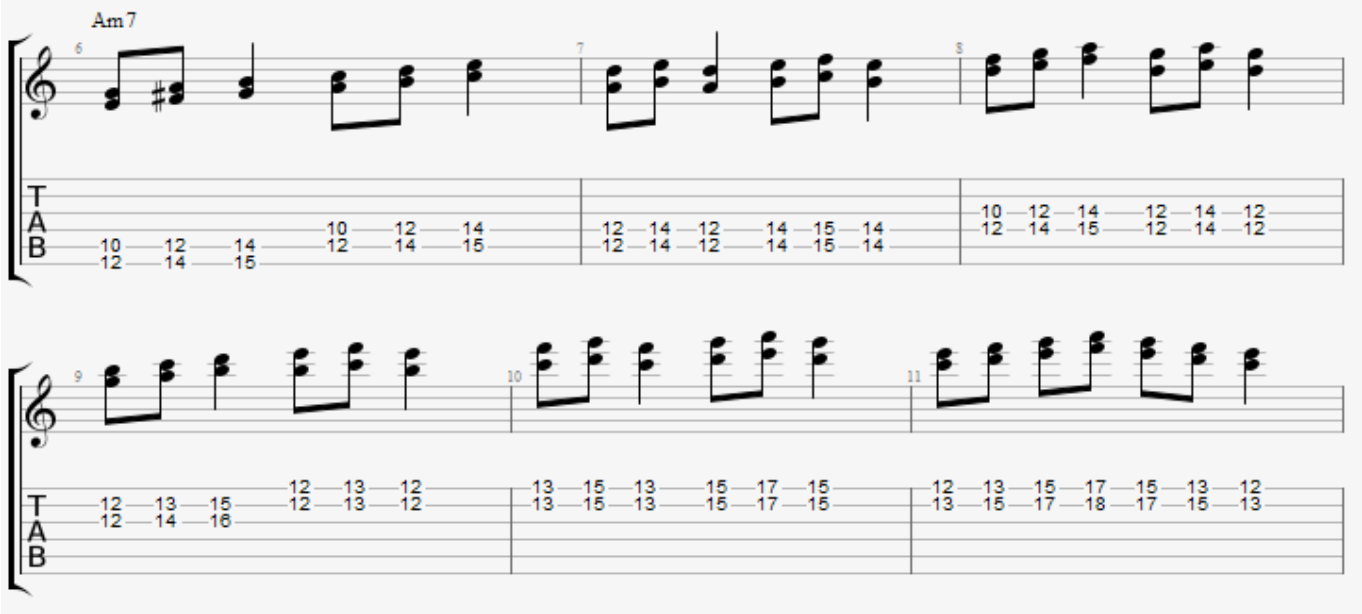
分かりやすい動きとしてはこんなところでしょうか。

実際の演奏では、ルート音に対する各音の響きがあるので、全ての動きをいつでも使う(使える)、と言うわけではありません。

前回の CM7 でやった動きと合わせると、指板上の大部分をカバーできますね。

Copyright (C) 2016 shunichi onuma All Rights Reserved

譜例 2、Am7、フレーズ例、5 弦ルート



前回のものも含め、他のキーでも試してみましょう。

では、今回は以上になります。

ありがとうございました。

大沼

Copyright (C) 2016 shunichi onuma All Rights Reserved